

地域連携事業：中京高校生に植栽体験

実施日：令和6年12月8日（日） 天候：みぞれ

午前9時～午前11時30分

里山会員：松之木・加治木、小栗、山田良、山田万（5名）

ダム管理支所：2名

中京高校生：1年生 7名 引率の先生：1名

植栽場所：馬頭山林

植栽木：ノムラモミジ5本、イロハモミジ2本

ソメイヨシノ桜1本 計7本

- ① 全員の集合写真撮影
- ② 植栽現場のフィールド説明
- ③ 学生をグループ分けして、担当の里山指導者を紹介する。
- ④ 苗木と培養土と支柱と防護ネットと水を配る
- ⑤ 植栽のやり方と手順を指導する。（松之木さん）
- ⑥ 各グループで苗木を植栽する。穴掘り⇒支柱立⇒苗木置く⇒培養土を入れて押し固める⇒水やり⇒防護ネットで囲む
- ⑦ 標識杭を囲んで写真撮影
- ⑧ 活動振り返り



水やり、大きく育て！



植樹標識を囲んで

今日は天気予報ははずれ、みぞれ混じりの「想いで深い日」となりました。

昨年度から小里川ダム管理支所の地域連携事業として、中京高校生向けに「里山手入れの体験」を企画してもらいました。

今年は1年生7名が参加してくれました。苗木が大きく立派に育つのは、10年位かかる。きっといつか子供をつれて見に訪れてくれるだろう。

来年度この経験を生かして次なるステップとして「秋の小里川ダム湖周ウォーキング」に参画してもらえたらと期待する。

里山教室会員スタッフ、ダム管理支所さま、引率の先生さまありがとうございました。おかげさまで、安全に里山会員、学生とともに楽しく実施できました。

(MY)



これから出発



植栽作業の確認



植栽苗木を配る



植栽スポットに穴掘り



カケヤで支柱を立てる



植栽木に防護ネット